

湘南発 みんなでつくる!

生きものの図鑑

2022年3月～5月版 春

平岡幼稚園の園児・教職員と、地域の皆さんからの投稿写真を季節毎に掲載する、タイムリーな生きものの図鑑です。

【図鑑の見方：① 場所・② 年月・③ 氏名】

※ 対象地域は神奈川県です。
※ 期間外の写真を掲載することもあります。
※ この図鑑は編集部の責任で作成しています。誤りは判明次第訂正します。
※ 同定者名の記載のあるもの以外は編集部(堀田佳之介)が同定しており、性別や年齢は分かる範囲で付記しています。

どなたでも投稿できます

写真と「撮影年月日」「撮影場所」「発見者」を添えて、下記にてお気軽にお送りください。
種名が分からなくてもOKです。

送付先

投稿用メール QR コード
ikimono@hiraoka-kg.com



過去の記録検索

みんなで作る生きものの図鑑 索引
湘南自然誌 PDF 版



ヒメナガニゴミムシダマシ?

① 秦野市曾屋 同定：高橋和弘
② 2022年5月上旬 備考：—
③ 堀田心結



ホソミイトンボ♀

① 平塚市寺田縄 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：県RDB情報不足
③ 川上英太 現在は普通に見られる。



ホソミイトンボ♀

① 平塚市寺田縄 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：県RDB情報不足
③ 後藤基 現在は普通に見られる。



ホソミイトンボ♀

① 平塚市寺田縄 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：県RDB情報不足
③ 佐藤帆高 現在は普通に見られる。



ホソミイトンボ♀

① 平塚市寺田縄 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：県RDB情報不足
③ 沼田咲玖 現在は普通に見られる。



アオモンイトトンボ♀

① 平塚市北金目 同定：—
② 2022年4月上旬 備考：—
③ 清水悠誠



アオモンイトトンボ♂

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年5月上旬 備考：—
③ 横田幸希



アオモンイトトンボ♂

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：—
③ 大庭時稀



アオモンイトトンボ♂

① 小田原市久野 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：—
③ 石川暖



アオモンイトトンボ♀

① 平塚市寺田縄 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 後藤基



アジアイトトンボ♂

① 平塚市寺田縄 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 横田幸希



ヤブヤンマ羽化殻

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：—
③ 永井榮



クロスジギンヤンマ幼虫

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年3月上旬 備考：実物の口部の形状を確認して同定。
③ 高村耕太郎



クロスジギンヤンマ幼虫

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年3月上旬 備考：実物の口部の形状を確認して同定。
③ 伊藤大翔



クロスジギンヤンマ幼虫

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年3月上旬 備考：実物の口部の形状を確認して同定。
③ 荒川暁



クロスジギンヤンマ♂

① 南足柄市沼田 同定：—
② 2022年5月上旬 備考：—
③ 堀田来佳



クロスジギンヤンマ♀

① 平塚市真田 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：—
③ 石川暖



クロスジギンヤンマ♀

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 武田瑞草



クロスジギンヤンマ♀

① 平塚市土屋 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 小松稜亮



ショウジョウトンボ幼虫

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年3月上旬 備考：—
③ 沼田咲玖



ショウジョウトンボ未熟♀

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年4月中旬 備考：—
③ 矢部巧望



ショウジョウトンボ♂

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年5月上旬 備考：—
③ 鈴木瑞偉空



ショウジョウトンボ羽化殻

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 國井杏音



ハラビロトンボ未熟♂

① 平塚市土屋 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：県RDB要注意種
③ 小松望結



シオカラトンボ未熟♂

① 小田原市久野 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：—
③ 石川暖



シオカラトンボ未熟♂

① 平塚市寺田縄 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 増田悠希



シオカラトンボ♂

① 平塚市寺田縄 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 横田幸希



シオカラトンボ未熟♂

① 平塚市寺田縄 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 佐藤帆高



オオシオカラトンボ幼虫

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年4月下旬 備考：—
③ 沼田咲玖



オオシオカラトンボ羽化

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：—
③ 梅村南穂



オオシオカラトンボ

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：—
③ 根本珠杏那



オオシオカラトンボ羽化殻

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 田淵母



オオシオカラトンボ未熟♂

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 荒川咲



オオシオカラトンボ♂

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 原結莉華



オオシオカラトンボ♂

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 宮原心蘭



オオシオカラトンボ羽化殻

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 家長咲



オオシオカラトンボ羽化殻

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 石塚冬真



クビキリギス

① 平塚市北金目 同定：—
② 2022年3月中旬 備考：—
③ 清水悠誠



クビキリギス

① 平塚市岡崎 同定：—
② 2022年4月上旬 備考：—
③ 海老澤顕寿



クビキリギス♀

① 平塚市南金目 同定：—
② 2022年4月中旬 備考：—
③ 山本侑樹・壮真



クビキリギス♀

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年4月下旬 備考：—
③ 沼田咲玖



クビキリギス♀

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年4月下旬 備考：—
③ 佐藤帆高



クビキリギス♀

① 平塚市岡崎 同定：—
② 2022年4月下旬 備考：—
③ 柏木絃



クビキリギス♂

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年5月上旬 備考：—
③ 石川暖



タンボコオロギ♀

① 平塚市寺田縄 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 安達翼



ケラ

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：県 RDB 要注意種
③ 大木優芽



ツチイナゴ

① 平塚市岡崎 同定：—
② 2022年3月中旬 備考：—
③ 田川楓



ツチイナゴ

① 平塚市南金目 同定：—
② 2022年3月中旬 備考：—
③ 山本侑樹・壮真



トノサマバッタ幼虫

① 平塚市北金目 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：—
③ 清水悠誠



ミンミンゼミ羽化殻

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年3月上旬 備考：古い羽化殻
③ 大森謙志



ハルゼミ羽化殻

① 真鶴町真鶴 同定：—
② 2022年4月下旬 備考：県 RDB 要注意種
③ 佐藤帆高



ハルゼミ未熟♂

① 真鶴町真鶴 同定：—
② 2022年4月下旬 備考：県 RDB 要注意種
③ 横山希



ハルゼミ♀

① 真鶴町真鶴 同定：—
② 2022年5月上旬 備考：県 RDB 要注意種
③ 星野華輝



コオイムシ

① 平塚市土屋 同定：—
② 2022年4月上旬 備考：県 RDB 絶滅危惧 IB
③ 荒井啓三 類



クロホシカメムシ

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年3月中旬 備考：脚の付け根の色が
③ 鈴木大尊 黒色であることを確認済。



ホオズキカメムシ

① 平塚市岡崎 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：—
③ 海老澤顕寿



ホオズキカメムシ

① 平塚市土屋 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 小松望結



キマダラカメムシ

① 平塚市北金目 同定：—
② 2022年3月中旬 備考：国外外来種
③ 清水悠誠



キマダラカメムシ

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年4月中旬 備考：国外外来種
③ 堀田節子



キマダラカメムシ

① 平塚市真田 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：国外外来種
③ 小松望結



ハサミツノカメムシ♀

① 平岡幼稚園 同定：岸一弘
② 2022年4月下旬 備考：—
③ 井上璃乃



ハサミツノカメムシ♀

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年5月上旬 備考：—
③ 水野光琉



ルイスオオゴムシ

① 平塚市岡崎 同定：高橋和弘
② 2022年5月中旬 備考：—
③ 海老澤顕寿



コシマゲンゴロウ

① 平塚市寺田縄 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 横田隼也



コガムシ

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：県 RDB 準絶滅危惧
③ 成澤誠汰



コガムシ

① 平塚市寺田縄 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：県 RDB 準絶滅危惧
③ 横田隼也



コクワガタ♀

① 平塚市真田 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：—
③ 石川暖



コクワガタ♂

① 平塚市徳延 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 堀田文之助



ナガチャコガネ

① 平塚市寺田縄 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 安達翼



ヒラタアオコガネ

① 平塚市南金目 同定：—
② 2022年4月中旬 備考：—
③ 山本侑樹・壮真



ヒラタアオコガネ

① 平塚市北金目 同定：—
② 2022年4月下旬 備考：—
③ 松浦優佳



ヒラタアオコガネ

① 平塚市南金目 同定：高橋和弘
② 2022年4月下旬 備考：—
③ 山本侑樹・壮真



カブトムシ幼虫

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年3月上旬 備考：—
③ 伊藤大翔



カブトムシ幼虫

① 秦野市曾屋 同定：—
② 2022年3月中旬 備考：—
③ 小松望結



ウバタマムシ

① 真鶴町真鶴 同定：—
② 2022年5月上旬 備考：県 RDB 準絶滅危惧
③ 石川暖



ムネクリイロボタル

① 平塚市万田 同定：高橋和弘
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 永井樂



ヤトセスジジョウカイ

① 平塚市土屋 同定：高橋和弘
② 2022年3月下旬 備考：—
③ 堀田来佳



ムネアカフトジョウカイ

① 平岡幼稚園 同定：高橋和弘
② 2022年4月中旬 備考：—
③ 堀田佳之介



カメノコテントウ

① 平塚市南金目 同定：—
② 2022年4月上旬 備考：—
③ 山本侑樹・壮真



ナナホシテントウ

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年3月中旬 備考：—
③ 清水悠誠



ナナホシテントウ

① 秦野市羽根 同定：—
② 2022年4月上旬 備考：—
③ 小松望結



ナナホシテントウ幼虫

① 平塚市片岡 同定：—
② 2022年4月中旬 備考：—
③ 石塚冬真



ナナホシテントウ

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 松浦通



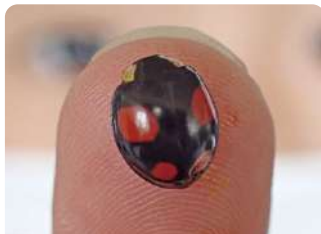
ナミテントウ

① 平塚市北金目 同定：—
② 2022年4月上旬 備考：—
③ 清水悠誠



ナミテントウ

① 平塚市片岡 同定：—
② 2022年4月中旬 備考：—
③ 石塚冬真



ナミテントウ

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年4月下旬 備考：—
③ 河野直汰郎



ナミテントウ

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年4月下旬 備考：—
③ 星野隼輝



アオグロカミキリモドキ

① 平岡幼稚園 同定：高橋和弘
② 2022年5月上旬 備考：—
③ 堀田佳之介



ツシマムナクボカミキリ

① 真鶴町真鶴 同定：高橋和弘
② 2022年5月上旬 備考：—
③ 田中恵



キンケトラカミキリ

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年4月下旬 備考：—
③ 丸山誠史



ホシベニカミキリ

① 平塚市北金目 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：—
③ 清水悠誠



ホシベニカミキリ

① 平塚市真田 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 石川政大



ルリカミキリ

① 平塚市小鍋島 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：県RDB 絶滅危惧Ⅱ類
③ 海老澤顕寿



ヨツモンカメノコハムシ

① 平塚市北金目 同定：—
② 2022年4月下旬 備考：—
③ 石塚冬真



ヨツモンカメノコハムシ

① 平塚市北金目 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：—
③ 清水悠誠



クロボシツツハムシ

① 厚木市七沢 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 清水悠誠



アカガネサルハムシ

① 真鶴町真鶴 同定：—
② 2022年4月下旬 備考：—
③ 横山大輔



アカガネサルハムシ

① 真鶴町真鶴 同定：—
② 2022年5月上旬 備考：—
③ 石川暖



アシナガオトシブミ

① 平岡幼稚園 同定：高橋和弘
② 2022年5月上旬 備考：—
③ 堀田佳之介



メスアカカバエ♀

① 平岡幼稚園 同定：岸一弘
② 2022年4月下旬 備考：—
③ 堀田佳之介



ベッコウバエ

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年4月下旬 備考：—
③ 鈴木大尊



ミノウスバ幼虫

① 平塚市南金目 同定：—
② 2022年4月下旬 備考：—
③ 山本侑樹・壮真



ミノウスバ幼虫

① 箱根町宮ノ下 同定：岸一弘
② 2022年5月上旬 備考：—
③ 清水悠誠



マエカスカシノメイガ

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年3月上旬 備考：—
③ 浅沼楓奈



セスジナミシャク

① 平塚市土屋 同定：岸一弘
② 2022年3月下旬 備考：—
③ 堀田来佳



オビカレハ幼虫

① 平塚市南金目 同定：—
② 2022年4月下旬 備考：—
③ 山本侑樹・壮真



オオミズアオ

① 平塚市土屋 同定：—
② 2022年4月中旬 備考：—
③ 山本侑樹・壮真



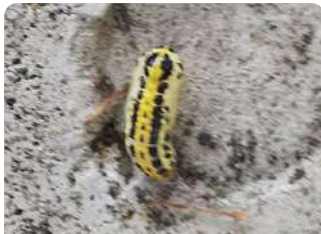
サザナミスズメ

① 平塚市豊田 同定：岸一弘
② 2022年4月下旬 備考：—
③ 海老澤顕寿



ウンモンズズメ

① 横浜市旭区 同定：—
② 2022年4月中旬 備考：—
③ 小松望結



キアシドクガ幼虫

① 平塚市片岡 同定：—
② 2022年5月上旬 備考：—
③ 石塚冬真



キアシドクガ前蛹

① 大和市草柳 同定：岸一弘
② 2022年5月中旬 備考：—
③ 小松望結



キアシドクガ蛹

① 平塚市万田 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 相澤るか・永人



ヨツボシホンソバ幼虫

① 大和市草柳 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：毒針毛に注意
③ 小松望結



アヤモクメキリガ幼虫

① 平塚市南金目 同定：—
② 2022年4月下旬 備考：—
③ 山本侑樹・壮真



キバラモクメキリガ幼虫

① 平塚市岡崎 同定：—
② 2022年4月中旬 備考：—
③ 柏木絃



キバラモクメキリガ幼虫

① 厚木市七沢 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 清水悠誠



ジャコウアゲハ♂

① 真鶴町真鶴 同定：—
② 2022年5月上旬 備考：—
③ 石川暖



ジャコウアゲハ

① 大和市草柳 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：—
③ 小松稜亮



ジャコウアゲハ蛹

① 大和市草柳 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：—
③ 小松望結



アゲハ (ナミアゲハ)

① 平塚市北金目 同定：—
② 2022年4月上旬 備考：—
③ 清水悠誠



アゲハ (ナミアゲハ)

① 平塚市南金目 同定：—
② 2022年4月中旬 備考：—
③ 山本侑樹・壮真



アオスジアゲハ

① 平塚市南金目 同定：—
② 2022年4月下旬 備考：—
③ 石塚冬真



アオスジアゲハ

① 真鶴町真鶴 同定：—
② 2022年5月上旬 備考：—
③ 小松望結



モンキチョウ

① 平塚市土屋 同定：—
② 2022年3月上旬 備考：—
③ 荒居啓三



モンキチョウ

① 平塚市南金目 同定：—
② 2022年3月下旬 備考：—
③ 山本侑樹・壮真



モンキチョウ

① 平塚市北金目 同定：－
② 2022年3月下旬 備考：－
③ 清水悠誠



モンキチョウ

① 秦野市羽根 同定：－
② 2022年4月上旬 備考：－
③ 小松稜亮



モンシロチョウ

① 平塚市寺田縄 同定：－
② 2022年4月上旬 備考：－
③ 佐藤帆高



モンシロチョウ

① 秦野市羽根 同定：－
② 2022年4月上旬 備考：－
③ 小松望結



モンシロチョウ

① 平塚市北金目 同定：－
② 2022年4月上旬 備考：－
③ 清水悠誠



モンシロチョウ

① 平塚市寺田縄 同定：－
② 2022年5月下旬 備考：－
③ 平野零



モンシロチョウ

① 平塚市寺田縄 同定：－
② 2022年5月下旬 備考：－
③ 安達翼



ベニシジミ

① 秦野市羽根 同定：－
② 2022年4月上旬 備考：－
③ 小松稜亮



テングチョウ

① 厚木市七沢 同定：－
② 2022年5月下旬 備考：－
③ 清水悠誠



ツマグロヒョウモン

① 平塚市寺田縄 同定：－
② 2022年5月下旬 備考：－
③ 武田奏葉



キタテハ

① 秦野市曾屋 同定：－
② 2022年3月中旬 備考：－
③ 小松望結



ヒオドシチョウ

① 平塚市下吉沢 同定：－
② 2022年3月中旬 備考：－
③ 大重律子



ルリタテハ幼虫

① 真鶴町真鶴 同定：－
② 2022年5月上旬 備考：－
③ 田中惣



アカボシゴマダラ (名義タイプ亜種)

① 平塚市寺田縄 同定：－
② 2022年5月下旬 備考：国外外来種
③ 佐藤帆高 (特定外来生物)



ヒメウラナミジャノメ

① 平岡幼稚園 同定：－
② 2022年4月下旬 備考：－
③ 横山大輔



ヒメウラナミジャノメ

① 平岡幼稚園 同定：－
② 2022年5月上旬 備考：－
③ 石川穂葉



ヒメウラナミジャノメ

① 大和市草柳 同定：－
② 2022年5月中旬 備考：－
③ 小松稜亮



ヒメウラナミジャノメ

① 小田原市久野 同定：－
② 2022年5月中旬 備考：－
③ 石川暖



ホシアシブトハバチ

① 真鶴町真鶴 同定：－
② 2022年5月上旬 備考：－
③ 石川暖



コハナグモ

① 厚木市七沢 同定：－
② 2022年5月下旬 備考：－
③ 清水悠誠



アオオニグモ

① 藤沢市川名 同定：－
② 2022年5月上旬 備考：－
③ 堀田来佳



サワガニ

① 箱根町宮ノ下 同定：－
② 2022年5月上旬 備考：－
③ 清水悠誠



マメコブシガニ

① 横浜市金沢区 同定：－
② 2022年4月中旬 備考：－
③ 小松望結



マメコブシガニ

① 横浜市金沢区 同定：一寸木 尊
② 2022年5月中旬 備考：－
③ 石塚冬真



イシガニ

① 横浜市金沢区 同定：一寸木 肇
② 2022年5月中旬 備考：—
③ 石塚冬真



ミスジマイマイ

① 平塚市土屋 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 小松稜亮



ウスカワマイマイ

① 平岡幼稚園 同定：—
② 2022年4月中旬 備考：—
③ 横山大輔



カワニナ

① 中井町井ノ口 同定：—
② 2022年4月中旬 備考：—
③ 石塚冬真



イボキサゴ

① 横浜市金沢区 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：中にヤドカリの仲間
③ 石塚冬真



アズマヒキガエル

① 足柄上郡山北町 同定：—
② 2022年4月上旬 備考：県RDB要注意種
③ 小松望結



アズマヒキガエル

① 平塚市徳延 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：県RDB要注意種
③ 堀田文之助



ニホンアマガエル

① 平塚市寺田縄 同定：—
② 2022年4月上旬 備考：—
③ 佐藤帆高



ニホンアマガエル

① 平塚市寺田縄 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 山本壮真



ニホンアマガエル

① 平塚市寺田縄 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 小清水梨央



ニホンアマガエル

① 平塚市寺田縄 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 石崎舜太



ニホンアマガエル

① 平塚市寺田縄 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：—
③ 穂積晃太



ニホンカナヘビ

① 平塚市片岡 同定：—
② 2022年4月中旬 備考：—
③ 石塚冬真



ニホンカナヘビ

① 平塚市南金目 同定：—
② 2022年5月上旬 備考：—
③ 山本侑樹・壮真



ニホンカナヘビ

① 平塚市広川 同定：—
② 2022年5月中旬 備考：—
③ 横山大輔



ヒガシニホントカゲ

① 秦野市羽根 同定：—
② 2022年4月下旬 備考：県RDB要注意種
③ 小松望結



ニホンヤモリ

① 平塚市南金目 同定：—
② 2022年3月中旬 備考：—
③ 山本侑樹・壮真



シマヘビ死体

① 平塚市土屋 同定：—
② 2022年4月中旬 備考：県RDB要注意種
③ 荒井啓三



シロマダラ

① 平塚市土屋 同定：—
② 2022年5月上旬 備考：—
③ 荒井啓三



ソウシチョウ

① 箱根町宮城野 同定：—
② 2022年5月下旬 備考：国外外来種
③ 堀田来佳 (特定外来生物)



ヤマガラ

① 南足柄市 同定：—
② 2022年3月上旬 備考：—
③ 田川楓



ニホントヌキ

① 秦野市鶴巻 同定：—
② 2022年3月上旬 備考：—
③ 小山田三鶴



アラゲキクラゲ

① 平塚市土屋 同定：岸一弘
② 2022年3月中旬 備考：—
③ 堀田来佳

DATA

創刊号からの累計
昆虫類 624 種 (New13 種)
その他 206 種 (New7 種)
になりました

※種名が判明したものに限り

END



ひらおか ようちえん アクションレポート

2022.3月～5月

地域の自然を
知ろう！
学ぼう！
伝えよう！



①真鶴半島でハルゼミを探す調査員の皆さん ②ハルゼミの未熟♀ ③ハルゼミのぬけがら ④ハルゼミ♀ ⑤調査後に海岸で磯の生きものを探して楽しみました

ハルゼミ調査

◎ 真鶴半島

神奈川県内では衰退傾向が著しいハルゼミ。
みんなで真鶴半島へ調査に行ってきました。

寄主植物がマツ類に限定されるハルゼミは、マツ枯れ等により全国的に衰退傾向にあります。特に神奈川県ではその傾向が顕著です。平岡幼稚園では、2015年より県内のハルゼミの分布状況を調べています。これまで延べ137か所を調査し、そのうちの33か所で生息が確認されました。本調査の結果は、現在進められている県レッドデータブック改訂のための重要な基礎資料となります。

2022年4月29日、5月5日の両日に、県内有数の産地である県立真鶴半島自然公園で、有志の園児家族と共に合同調査を実施しました。2020年以降は新型コロナにより合同調査ができなかったため、みんなが集まる調査は3年振りとなりました。

ハルゼミは、樹上高くにいることが多く、成虫の姿を確認することがとても難しいセミです。そのため、通常は「鳴き声」を録音したり、「ぬけがら」を回収して調べるのですが、今年は、成虫の姿を確認することができました。

真鶴半島以外にも、有志により小田原市、相模原市、厚木市などで調査が行われ、いくつかの地点でハルゼミの生息を確認することができました。今年度の調査結果は、2020年、2021年の調査結果と合わせて、日本セミの会機関紙「CICADA」で報告する予定です。

※2015～19年の調査結果は、平塚市博物館研究報告 自然と文化 第39～43号にてそれぞれ報告済みです。

平塚市自然環境評価書が完成

平塚市の自然環境の豊かさをはかる基礎資料に、わたしたちの発見が盛り込まれました。

平岡幼稚園が参加する“ひらつか生物多様性推進協議会”の調査活動（2019-2021年）が終了し、その調査結果を基に作成された「平塚市自然環境評価書」が2022年3月に完成しました。

この評価書は、今後、平塚市が策定を検討している“生物多様性地域戦略（市内の生物多様性を守るためにどのような行動が必要かをまとめたアクションプラン）”の基礎資料として利用されます。

調査は主に各分類群ごとの専門家が行いましたが、平岡幼稚園の園児が発見した生物の記録（金目川エリアのコオイムシ、総合公園のアズマヒキガエルなど）も、調査を補足する記録として評価書に盛り込まれました。

わたしたちの調べた結果が、市内の自然環境を豊かにしていくことに役立ってくれることを願っています。

- 上 平塚市自然環境評価書（本冊子・概要版）
概要版は、3月30日より平塚市環境保全課の窓口で配布されているほか、市内の公民館や図書館で閲覧できます。
- 下 広報ひらつか（No.1194）2022年3月第一金曜日号
2～4面「特集 生物多様性 生きものの命つないでいこう」
平岡幼稚園が協議会の一員として活動したことが記事になりました。



オオシマチビトガリヒメバチ

平岡幼稚園内で見つけたヒメバチの仲間が学術誌に掲載。

平岡幼稚園では園児などと共に、園内で見られる生物を日常的に調べています。

2018年11月に平岡幼稚園内の「平岡の森」で採集されたオオシマチビトガリヒメバチ *Mastrus oshimensis* (Uchida, 1930) の記録が、神奈川県立生命の星・地球博物館の渡辺恭平学芸員により、「日本産チビトガリヒメバチ亜科（ハチ目、ヒメバチ科）数種の分布記録と再記載」として、神奈川県立博物館研究報告（自然科学）第51号にて発表されました。

本種は、いままで原記載による記録のみが知られており、今回の記録は2例目の記録になります。先行研究で形態形質の十分な記載がされていないため、新たに再記載が行われました。この論文は神奈川県立生命の星地球博物館HPよりダウンロードできます。ご興味のある方はご覧ください。

※標本は同館に寄贈しました（標本番号：KPM-NK 81411）。



上写真：オオシマチビトガリヒメバチ 下写真：本種が見つかった平岡の森

【文献情報】

Kyohei, W., 2022. Distribution Records and Re-descriptions of Some Japanese Species of the Subfamily Phygadeuontinae (Hymenoptera, Ichneumonidae). Bull. Kanagawa Pref. Mus. (Nat. Sci.), no. 51: 61-72.



①ミスジマイマイ ②ウスカワマイマイ ③ヒダリマキマイマイ
④エンスイマイマイ ⑤カドバリニッポンマイマイ ⑥オオケマイマイ

みんなで調べよう 「平塚のカタツムリ」2019-2021

本誌図鑑コーナーの記録を、平塚市博物館に提供しました。

2019年から2021年まで、平塚市博物館による「平塚のカタツムリ調査」が実施されました。平岡いきものはっけん隊（現：平岡幼稚園みんなの会）もこの調査に参加し、本誌の図鑑コーナーに投稿された平塚市内カタツムリの写真や、平岡幼稚園内で撮影したカタツムリの写真の一部を平塚市博物館に提供しました。

調査の結果が、2022年3月発行の平塚市博物館研究報告「自然と文化」第45号で発表されましたのでご報告します。

【湘南自然誌の図鑑コーナーから提供されたデータ】

ウスカワマイマイ：平岡幼稚園 [Vol.14,p23 石崎想太 (2019.6.4)
／ Vol.14,p23 小林琉維 (2019.7.9)]、
平塚市西八幡 [Vol.18,p22 森山創太 (2020.7.15)]
ミスジマイマイ：平岡幼稚園 [Vol.14,p23 野原太晴 (2019.7.3)]、
平塚市纏 [Vol.14,p23 鶴田彩乃 (2019.8.23)]、
平塚市西八幡 [Vol.18,p22 元野愛菜 (2020.7.28)]

【文献情報】

平塚市博物館「みんなで調べよう」, 2022. みんなで調べよう「平塚のカタツムリ」2019-2021, 平塚市博物館研究報告・自然と文化, (45): 41-50.



外来種ムネアカハラビロカマキリ

卵鞘の標本を、平塚市博物館に寄贈しました。

2020年に平塚市内で初発見された外来種ムネアカハラビロカマキリ卵鞘（本誌 Vol.20,p8 に掲載）の標本（3点：HCM-52-31247～9）を平塚市博物館に寄贈しました。

これらの標本が、2022年4月7日～5月8日に開催された平塚市博物館新着資料展に展示されましたのでご紹介します。

平塚市内にも侵入「ムネアカハラビロカマキリ」

ムネアカハラビロカマキリは、近年国内で分布を広げる中国原産の外来種です。県内では2006年に秦野市で初めて発見され、その後、川崎市・相模原市・中井町・大井町・山北町・松田町・小田原市で確認されています。本種は侵略性が高く、在来の「ハラビロカマキリ」が駆逐されてしまう例も報告されています。

①寄贈したムネアカハラビロカマキリの卵鞘 ②ムネアカハラビロカマキリ卵鞘（白色の粉が目立ち、上側のみ接面する。細い枝などに付くことが多い。） ③ハラビロカマキリ卵鞘（白色は目立たない。全体が接面する。細い枝から太い幹や平面にも付く。） ④ムネアカハラビロカマキリ（胸部の腹側は全体的に赤っぽい。前脚にある突起は小さく多い。） ⑤ハラビロカマキリ（胸部の腹側には横縞のような模様がある。前脚にある突起は大きく少ない。）

『館野鴻絵本原画展』 ● 相模原市立博物館

閲覧コーナーに本誌が配架されました。

2022年3月26日～6月5日まで相模原市立博物館で開催された『館野鴻絵本原画展「がろあむし」描かれた相模原の自然』の書籍閲覧コーナーに湘南自然誌 Vol.13（館野鴻先生の特集）を配架していただきました。

特別展の撮影と本誌への掲載を許可していただいた、館野先生と相模原市博物館に御礼申し上げます。

- ①原画を拡大したガロアムシの巨大パネル ②相模原市がモデルになっている絵本「がろあむし」(偕成社)
③書籍閲覧コーナー ④館野鴻先生と、最新作「うんこ虫を追え」



Back Number



湘南自然誌 PDF 版
hiraoka-kg.com/culture/

- ① **ダウンロード** 平岡幼稚園HPの湘南自然誌のページからPDFがダウンロードできます。
② **頒布** 希望者には無料で各号ひとり1部に限り、平岡幼稚園にてお渡ししています。(※ 要事前連絡)
ikimono@hiraoka-kg.com もしくは 0463-58-1188(担当:園長)まで
③ **配架・所蔵** 以下の施設でも閲覧できます。

【図書館】国立国会図書館(東京本館・関西館)、神奈川県立図書館、横浜市立中央図書館、平塚市中央図書館、平塚市南図書館、相模原市立図書館、茅ヶ崎市立図書館本館、大磯町立図書館、二宮町図書館、藤沢市総合図書館、藤沢市湘南大庭図書館、藤沢市辻堂図書館、横須賀市立中央図書館、座間市立図書館、鎌倉市図書館、横浜女子短期大学図書館、※厚木市立中央図書館、※綾瀬市立図書館、※秦野市立図書館 ※印は蔵書登録なし

【博物館等】県立生命の星・地球博物館、平塚市博物館、横須賀市自然・人文博物館、相模原市立博物館、あつぎ郷土博物館、大磯町郷土資料館、愛川町郷土資料館、箱根町立郷土資料館、観音崎自然博物館

【その他】神奈川県自然環境保全センター、神奈川県環境科学センター、県立秦野ビジターセンター、県立愛川ふれあいの村、県立足柄ふれあいの村、秦野市立くずはの家、平塚市子育て支援センター、平塚市環境保全課、平塚市立岡崎公民館、金沢自然公園ののほな館、箱根町立森のふれあい館、はこね・おだわら昆虫館、平塚市立びわ青少年の家、平塚市町内福祉村おかざき鈴の里、うみねこ博物館

Publisher **HIRAOKA**
Kindergarten
発行元

平塚市北部の伊勢原台地南端の麓に位置する我が園には、台地斜面から湧き水が染み出し、元々の表土も多く残されるなど、豊かな自然環境が保存されています。2009年より園地をビオトープにして、周囲に住む多様な生物を呼び込みながら、子どもたちと一緒に地域の自然環境を保全するほか、生物の調査・研究活動も行っています。1967年開園、園地総面積7,716㎡。



website

主な受賞歴
2019年 かながわ地球環境賞(神奈川県)
2020年 日本生態系協会賞(公財・日本生態系協会)
2021年 地域環境保全功労者表彰(環境省)



「カラフルの世界」石川暖4才

Information
お知らせ

教育コラムと知育ゲーム
はお休みです。おえかき広
場は前号で終了しました。



Editor's Note

編集後記

今号から、より多くの方々に興味をもってもらえるよう、誌面デザインを一新してみました。

特集は、ビーチコーミングを体験できるイベントを開催し、それを取材するという形で組んでみました。私たちが思っていた以上に多くの漂着物を見つけ、かなり充実した特集となったのではないかと思います。種々ご指導いただいた一寸木先生、ありがとうございました。

最後に、岸一弘氏をはじめ、多くの生きものの同定に協力して下さった先生方に感謝申し上げます。(富岡)

きょうはどんなものに出会えるだろう…



あつめてみよう

浜辺に散らばる物語